

読

Yomiuri
Nippon
Symphony
Orchestra

響

ゴージャス!
“色彩の魔術師”が描く
七色に輝くサウンド

色彩感あふれる音楽づくりで
世界の聴衆を魅了するフランスの名匠

指揮=シルヴァン・カンブルラン
Conductor= SYLVAIN CAMBRELING (桂冠指揮者)

メシアン:キリストの昇天
MESSIAEN: L'Ascension

コルンゴルト:ヴァイオリン協奏曲 二長調 作品35
KORNGOLD: Violin Concerto in D major, op. 35

ムソルグスキー (ラヴェル編):組曲「展覧会の絵」
MUSSORGSKY (arr. RAVEL): Pictures at an Exhibition

絵

展覧会の

銘器ストラディヴァリの
温かく艶やかな音色

読売日本交響楽団 第633回 名曲シリーズ
Popular Series, No. 633

2020年 **6月19日** (金) **19時**開演

サントリーホール

Friday, 19th June 2020 19:00 / Suntory Hall

¥7,600 A¥6,600 B¥5,600 (Sold out)

読売日本交響楽団 第120回 みなとみらいホリデー名曲シリーズ
Yokohama Minato Mirai Holiday Popular Series, No. 120

2020年 **6月21日** (日) **14時**開演

横浜みなとみらいホール

Sunday, 21st June 2020 14:00 / Yokohama Minato Mirai Hall

¥7,600 A¥6,600 B¥5,600 (Sold out)

世界の一流楽団と次々と共演し、
注目を浴びる気鋭ヴァイオリニスト

ヴァイオリン=三浦文章
Violin= FUMIAKI MIURA

お申し込み・お問い合わせ 読響チケットセンター **0570-00-4390** (10時~18時・年中無休)

<https://yomikyo.or.jp/>

主催:読売新聞社、日本テレビ放送網、読売テレビ、読売日本交響楽団 助成:文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術創造活動活性化事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会
協力:横浜みなとみらいホール(6/21)

色彩豊かなカンブルランの「展覧会の絵」 三浦文彰が銘器ストラディヴァリウスを弾く！

カンブルランが帰ってくる。2019年3月に常任指揮者を退任後、桂冠指揮者として初の登場だ。“色彩の魔術師”カンブルランは、自らの感性を信じて妥協を許さない緻密な音楽づくりで高い評価を得てきた。カーテンコールで見せる人懐っこい笑顔を、待ちきれないファンも多いだろう。

今回のメインは、トランペットの華やかなファンファーレで始まる「展覧会の絵」。もともとはロシアの作曲家ムソルグスキーが作曲したピアノ作品で、ラヴェルによって色彩感あふれる管弦楽版に仕上げられた。ロシア的な力強さと、フランス的ともいえる繊細な美意識が感じられる作品だ。展覧会の会場を歩いているかのように、「殻を付けた雛鳥のバレエ」や「リモージュ（市場）」といった様々な場面が次々と現れ、最後はテレビで使われて有名になった「キエフの大門」できらびやかに締めくくられる。鐘が打ち鳴らされる壮麗な響きが、会場を包み込むだろう。

前半には、世界各地の楽団と共演する実力派ヴァイオリニストの三浦文彰が登場する。NHK大河ドラマ「真田丸」のテーマ曲演奏やTBS系「情熱大陸」でも話題を呼んだ注目の気鋭だ。“映画音楽のようにかっこいい”と人気のコルンゴルトの協奏曲で、ロマンティックな旋律を奏で、超絶技巧を披露する。三浦の確かな技術と優れた音楽性、そして1704年製の銘器ストラディヴァリウスの艶やかな音色にご注目いただきたい。

1曲目には、メシアンの初期作品の代表作「キリストの昇天」を演奏する。カンブルランが十八番としているメシアン作品で、キレのあるリズムと鮮やかなサウンドがホールを満たす。滅多に味わえない強烈な音響体験となるだろう。

指揮=シルヴァン・カンブルラン

Conductor= SYLVAIN CAMBRELING (桂冠指揮者)

色彩豊かな音楽作りで、読響を世界のトップレベルへと導いた名匠。1948年フランス・アミアン生まれ。2010年から9年間、読響常任指揮者を務め、古典から現代まで幅広いレパートリーを演奏し、高い評価を得た。19年4月から桂冠指揮者の任にある。ベルギー王立モネ歌劇場とフランクフルト歌劇場の音楽監督、バーデンバーデン&フライブルクSWR響の首席指揮者、シュトゥットガルト歌劇場の音楽総監督などを歴任。現在、ハンブルク響の首席指揮者、クラングフォーラム・ウィーンの前首席指揮者を務めている。これまでにベルリン・フィル、ウィーン・フィルなど世界の一流楽団を指揮。17年11月には読響とメシアン「アッシジの聖フランチェスコ」を披露し、サントリー音楽賞に輝くなど絶賛された。



©Yuji Hori

ヴァイオリン=三浦文彰

Violin= FUMIAKI MIURA

国際的な注目を浴びる新鋭ヴァイオリニスト。2009年世界最難関とも言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。ドッダメル、ゲルギエフ、フェドセーエフ、ズーカーマン、カンブルランら名匠の指揮で、ロサンゼルス・フィル、ロイヤル・フィル、フランクフルト放送響、ベルリン・ドイツ響、マリンスキー歌劇場管などと共演。NHK大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことやTBS系「情熱大陸」への出演も話題に。18年10月からスタートしたサントリーホールARKクラシックスではアーティストック・リーダーに就任。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。使用楽器は、宗次コレクションより貸与されたストラディヴァリウス 1704年製作「ヴィオットティ」。



読売日本交響楽団 第633回 名曲シリーズ

2020年6月19日(金) 19時開演

サントリーホール 東京都港区赤坂1-13-1 Tel. 03-3505-1001

S ¥7,600 / A ¥6,600 / B ¥5,600 / C 3015円

- 東京メトロ南北線「六本木一丁目」駅(3番出口)より徒歩約5分
- 東京メトロ銀座線「溜池山王」駅(13番出口)より徒歩約7分

読売日本交響楽団 第120回 みなとみらいホリデー名曲シリーズ

2020年6月21日(日) 14時開演

横浜みなとみらいホール 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-3-6 Tel. 045-682-2020

S ¥7,600 / A ¥6,600 / B ¥5,600 / C 3015円

- 東急東横線直通・みなとみらい線「みなとみらい」駅 クイーンズスクエア横浜連絡口 徒歩3分
 - JR京浜東北線・根岸線、横浜市営地下鉄「桜木町」駅 動く歩道からランドマークプラザ経由でクイーンズスクエア1階 徒歩12分
- 既設エレベーター横浜みなとみらいホールでは「託児サービス」を提供しています。(株)明日香0120-165-115

学生券: 学生の方は、開演15分前に残席がある場合、¥2,000で入場できます(要学生証/25歳以下)。ただし席を選ぶことはできません。開演1時間前から受付で整理券を配布します。
都合により曲目、出演者等が一部変更になる場合もございます。あらかじめご了承ください。未就学児童のご入場は、固くお断りいたします。

読響チケットセンター 0570-00-4390

*10時-18時・年中無休

読響チケットWEB <http://yomikyo.pia.jp/>

*座席選択可/チケット郵送料無料



プレイガイド チケットぴあ 0570-02-9999 | サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017(19日) | 横浜みなとみらいホールチケットセンター 045-682-2000(21日)